「平成23年度風力発電の受付」および「自治体風力の受付」概要

1. 平成23年度風力発電の受付

下表の区分ごとに、必要となる周波数変動対策 および 受付量を設定いたしました。 受付要件 および 系統連系に関する技術要件など、詳細については12月16日(金) に開催する説明会(別紙2参照)にて、お知らせいたします。

(1)受付規模

区 分 (出力区分 ^{※1} 等)	必要な下げ代・ 周波数変動対策	受付量 ^{※2}	備考
[実証試験対象] 大規模風力(出力制御型) (出力2,000kW以上、 特別高圧連系)	で 下げ代不足時の 遠方指令による 出力制御 ^{※3}	20万kW	 ・23年度から設けた新しい区分です。 ・最大で24万kW程度を抽選で受け付けます。 (受付量*2を跨ぐ案件まで、24万kWを超過しない範囲で受付) ・24年度も20万kW程度を抽選で受け付けする予定です。
[通常型] 大規模風力 (出力2,000kW以上)	さげ代不足時の 発電停止 ^{※4}	3万 kW 程度 (未確定)	 ・[実証試験対象]の大規模 風力(出力制御型)との 併願が可能です。 ・12月16日の説明会時 点での連系未確定量を反 映し、受付量*2を決定し ます。
[通常型] 中規模風力 (出力 20kW 以上 2,000kW 未満)	さげ代不足時の 発電停止 ^{※4}	2万kW	 ・最大で2.2万kW程度を 抽選で受け付けます。 (受付量*2を跨ぐ案件まで、 規模縮小せず受付)
[蓄電池等併設型] 出力変動緩和制御型風力 (出力2,000kW以上)	出力変動緩和 制御 ^{**5}	5万kW	 最大で10万kW程度を 抽選で受け付けます。 (受付量^{*2}を跨ぐ案件まで、 規模縮小せず受付)

※1 1地点における風力発電機の定格出力の合計。

- ※2 新たに当社電力系統に連系する風力発電機の定格出力の合計とします。なお、抽選順位上位の事業者に申込みいただく系統アクセス検討(系統連系候補者の選定にあたって事前に行う技術検討)対象案件の受付完了後に、辞退などにより受付量が未達となった場合は、平成24年度の受付などで速やかに未達分を受付いたします。詳細については、12月16日(金)に開催する説明会にて、お知らせいたします。
- ※3 電力需要の少ない夜間などにおいて、それ以上電力供給量を下げることができず、 需要と供給を一致させることが困難になると想定される場合(下げ代不足時)に、 当社からの遠方指令により風力発電の出力を制御していただきます。
- ※4 実証試験対象設備の運転開始後については、実証試験による効果を期待しても下げ代が不足する場合において、電力系統への電力流入(逆潮流)があるものは、 発電を停止していただきます。
- ※5 蓄電池等の出力制御により、風力発電の出力変動を緩和していただきます。

(2)系統連系候補者の決定方法

抽選により、系統アクセス検討(系統連系候補者の選定にあたって事前に行う技術検討)の実施順序を決定します。抽選順位が上位の申込案件より順に、申込者と技術検討結果について協議を行い、協議が整った申込者を系統連系候補者とします。

2. 自治体風力の受付

当社管内の自治体の施策に貢献できる風力開発案件を「自治体風力」として受け付けることといたしました。通常型の中規模風力と出力変動緩和制御型風力について、系統連系可能量の範囲で受け付ける予定としております。

受付開始の時期・期間、受付要件および系統連系に関する技術要件など、詳細については、12月16日(金)に開催する説明会(別紙2参照)にて、お知らせいたします。

(1)受付規模

区 分 (出力区分 ^{※6})	必要な 周波数変動対策	受付量 ^{※7}	備考
[通常型] 中規模風力 (出力 20kW 以上 2,000kW 未満)	で 下げ代不足時の 発電停止 ^{※8}	2万 kW 程度 (未確定)	・平成23年度風力発電 の受付状況を反映し、 系統連系可能量の範囲 内で、受付量*7を決定 します。
[蓄電池等併設型] 出力変動緩和制御型風力 (出力2,000kW以上)	出力変動緩和 制御 ^{*9}	18万kW 程度 (未確定)	・平成23年度風力発電 の受付状況を反映し、 系統連系可能量の範囲 内で、受付量*7を決定 します。

- ※6 1地点における風力発電機の定格出力の合計。
- ※7 新たに当社電力系統に連系する風力発電機の定格出力の合計とします。
- ※8 実証試験対象設備の運転開始後については、実証試験による効果を期待しても下げ代が不足する場合において、電力系統への電力流入(逆潮流)があるものは、 発電を停止していただきます。
- ※9 蓄電池等の出力制御により、風力発電の出力変動を緩和していただきます。

(2) 系統連系候補者の決定方法

12月16日(金)に開催する説明会(別紙2参照)にて、お知らせいたします。

3. その他の風力発電の受付方法(従来と同じ取り扱い)

区 分(出力区分)	受付方法等		
小規模風力 ^{※10} (出力 20kW 未満)	・系統連系の協議を随時で受け付け		
出力一定制御型風力※11	・系統連系の協議を随時で受け付け		

- ※10 小規模風力については、周波数変動対策を不要とし、当面の間、系統連系の協議を随時受付することといたしますが、今後の導入状況によっては受付方法を見直す場合があります。
- ※11 出力一定制御型風力発電とは、蓄電池の出力調整により、単位時間ごとの電力系統への送電電力を、発電計画に基づき一定とする制御方式です。当社の定める技術要件を満足することを条件として、系統連系の申込みを随時受付いたします。

4. 自家消費型風力発電の取扱いについて

電力系統への電力流入(逆潮流)のない自家消費型風力発電についても、出力変動が電力系統に与える影響は同様であることから、引き続き、1. ~ 3. の枠組みの中で取扱うことといたします。

5. 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法について

電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法(以下「特別措置法」という)の施行に伴い、当社電力系統への連系および受給開始時点において新たに設置される風力発電機が特別措置法および関係法令等に定められた設備の認定を受けた場合には、その調達価格・調達期間等については、特別措置法、その他関係法令等の定めに拠るものとします。

6. 今後のスケジュール(予定)

平成23年12月16日 説明会(「平成23年度風力発電の受付」および「自治体

風力の受付」について)

(以降は平成23年度風力発電受付に関するスケジュール)

平成24年 1月26日 抽選会参加および系統アクセス検討(予備検討)受付

の締切

平成24年 2月16日 抽選会

抽選により決定した抽選上位案件から、

系統アクセス検討(予備検討)を開始

平成24年 2月下旬以降 系統アクセス検討(予備検討)結果の回答

および連系地点・連系量協議の開始

平成24年 6月頃 系統アクセス検討の受付開始(6月末受付終了)

平成24年 9月以降 系統アクセス検討結果の回答

平成24年11月頃 系統連系候補者決定

以上